



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月7日

上場取引所 東

上場会社名 世紀東急工業株式会社  
コード番号 1898 URL <http://www.seikitokyu.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小寺 浩  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長 (氏名) 古川 司

TEL 03-3434-3256

四半期報告書提出予定日 平成24年2月8日  
配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	37,749	13.2	429	△20.2	339	△16.2	278	△11.3
23年3月期第3四半期	33,349	△9.3	538	△63.0	404	△67.5	314	△73.0

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 271百万円 (△11.9%) 23年3月期第3四半期 308百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	1.60	1.04
23年3月期第3四半期	2.16	1.05

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	47,838	7,186	15.0	22.86
23年3月期	47,339	8,544	18.1	8.77

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 7,186百万円 23年3月期 8,544百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	66,200	11.5	2,180	3.4	2,000	2.9	1,860	8.5	9.65

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	187,072,037 株	23年3月期	128,972,037 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	203,683 株	23年3月期	201,498 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	164,255,420 株	23年3月期3Q	128,773,513 株

(注)優先株式を含む発行済株式数については、次ページ「(参考)発行済株式数について」をご覧ください。

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、様々な不確定要素が内在しているため、実際の業績等は予想数値と異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(参考) 発行済株式数について

①期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年3月期3Q	192,902,037株	23年3月期	143,802,037株
②期末自己株式数	24年3月期3Q	203,683株	23年3月期	201,498株
③期中平均株式数（四半期累計）	24年3月期3Q	174,482,148株	23年3月期3Q	145,245,113株

※各株式数には当社が発行する優先株式を含めております。

※1株当たり四半期純利益は、③期中平均株式数を算定上の基礎としております。

※1株当たり純資産は、普通株式の期末発行済株式数を算定上の基礎としております。

(参考) 平成24年3月期の個別業績予想（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	65,600	12.1	1,900	5.3	1,800	9.8	9.34

(注) 当四半期における業績予想の修正有無：無

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、様々な不確定要素が内在しているため、実際の業績等は予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第 3 四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第 3 四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
4. 補足情報 .....	8
四半期個別受注の概況 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により停滞していた経済活動に緩やかな持ち直しの動きが見られたものの、夏以降は欧州財政危機を背景とする海外経済の変調や歴史的な円高により企業の生産活動や輸出が減速感を強めるなど、依然として予断を許さない厳しい状況が続きました。

道路建設業界におきましても、公共建設投資は国の平成23年度補正予算の効果により底堅く推移したものの、低迷する建設需要は総体的に回復するには至らず、また、企業間の熾烈な競争が続くなか、アスファルトをはじめとする原油関連資材の仕入価格も高止まりするなど、引き続き厳しい事業環境となりました。

このような状況のもと、当社グループでは、社会資本整備の一端を担う企業グループとして、事業活動を通じ震災の復旧・復興支援に尽力する一方、平成23年5月に策定した「中期3ヶ年経営計画」（平成23年4月～平成26年3月）に基づき、収益の源泉となる工事受注の確保や舗装用資材の販売促進に全力を挙げて取り組むとともに、経営資源の効率的な活用や調達コストの見直しを進めるなど、収益構造の改善を推し進め、利益確保に努めてまいりました。

しかしながら、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、受注高（製品売上高および不動産事業等売上高を含む）は495億20百万円（前年同期比12.5%増）、売上高は377億49百万円（前年同期比13.2%増）を確保したものの、損益につきましては、経常利益は3億39百万円（前年同期比16.2%減）、四半期純利益は2億78百万円（前年同期比11.3%減）となり、ともに前年同期を下回る結果となりました。

なお、当社グループにおける建設事業および舗装資材製造販売事業におきましては、第1四半期から第3四半期に比べ、第4四半期の売上が占める割合が相対的に高く、一方、事業運営にかかる費用については年間を通じて恒常的に発生することから、当社グループの売上および損益の状況は季節的に大きく変動いたします。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末と比較し4億99百万円増加の478億38百万円となりました。未成工事支出金が増加したことなどにより流動資産は7億38百万円の増加となり、また、有形固定資産、投資その他の資産がそれぞれ減少したことにより、固定資産は2億39百万円の減少となりました。

一方、当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末と比較し18億57百万円増加の406億52百万円となりました。流動負債は、未成工事受入金が増加したことなどにより26億48百万円の増加となり、また、借入金の一部を返済したことなどにより、固定負債は7億90百万円の減少となりました。

また、当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、四半期純利益2億78百万円を計上したものの、期間中に自己株式（A種優先株式およびB種優先株式の一部）の取得を実施したことにより、前連結会計年度末と比べて13億58百万円減少の71億86百万円となりました。この結果、自己資本比率は15.0%となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の連結業績予想につきましては、自己株式（優先株式）消却に伴う発行済株式数の減少により1株当たり情報にかかる数値を変更いたしました。その他の業績予想数値については、前回公表時（平成23年11月8日）から変更はございません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（1株当たり当期純利益に関する会計基準等の適用）

第1四半期連結会計期間より、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」（企業会計基準第2号平成22年6月30日）、「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第4号平成22年6月30日）及び「1株当たり当期純利益に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第9号平成22年6月30日）を適用しております。

これにより、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算出にあたり、優先株式の転換価額が期中に修正された場合には、その修正を反映して普通株式増加数を算定する方法に変更しております。

なお、これによる影響は軽微であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	816	543
受取手形・完成工事未収入金等	17,131	11,242
未成工事支出金	6,787	14,597
材料貯蔵品	361	283
短期貸付金	2,203	1,037
その他	3,320	3,618
貸倒引当金	△118	△83
流動資産合計	30,501	31,240
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	6,926	6,970
機械、運搬具及び工具器具備品	15,418	15,296
土地	12,169	12,169
減価償却累計額	△18,499	△18,614
有形固定資産合計	16,014	15,821
無形固定資産	121	132
投資その他の資産		
その他	1,498	1,448
貸倒引当金	△796	△803
投資その他の資産合計	701	644
固定資産合計	16,838	16,598
資産合計	47,339	47,838

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	19,353	18,319
短期借入金	1,000	1,000
未払法人税等	102	64
未成工事受入金	4,498	8,573
完成工事補償引当金	162	168
工事損失引当金	263	223
賞与引当金	383	186
その他	585	462
流動負債合計	26,348	28,996
固定負債		
長期借入金	8,650	7,650
退職給付引当金	3,693	3,903
その他	103	102
固定負債合計	12,446	11,655
負債合計	38,794	40,652
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,000	2,000
資本剰余金	500	500
利益剰余金	6,062	4,711
自己株式	△19	△19
株主資本合計	8,542	7,191
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2	△5
その他の包括利益累計額合計	2	△5
純資産合計	8,544	7,186
負債純資産合計	47,339	47,838

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	33,349	37,749
売上原価	29,804	34,321
売上総利益	3,544	3,428
販売費及び一般管理費	3,005	2,998
営業利益	538	429
営業外収益		
貸倒引当金戻入額	—	15
土地賃貸料	13	12
雑収入	15	12
営業外収益合計	28	40
営業外費用		
支払利息	136	107
雑支出	26	23
営業外費用合計	162	131
経常利益	404	339
特別利益		
固定資産売却益	13	15
貸倒引当金戻入額	44	—
その他	1	—
特別利益合計	59	15
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	21	14
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	54	—
その他	3	0
特別損失合計	80	15
税金等調整前四半期純利益	384	339
法人税、住民税及び事業税	70	60
少数株主損益調整前四半期純利益	314	278
四半期純利益	314	278

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	314	278
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6	△7
その他の包括利益合計	△6	△7
四半期包括利益	308	271
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	308	271
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

前連結会計年度末と比較して、以下のとおり株主資本の金額に著しい変動が認められます。

(単位：百万円)

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成23年3月31日残高	2,000	500	6,062	△19	8,542
当第3四半期連結累計期間の変動額					
自己株式の取得	—	—	—	△1,620	△1,620
自己株式の処分	—	—	△0	0	0
自己株式の消却	—	—	△1,620	1,620	—
四半期純利益	—	—	278	—	278
その他	—	—	△10	—	△10
当第3四半期連結累計期間の変動額合計	—	—	△1,351	△0	△1,351
平成23年12月31日残高	2,000	500	4,711	△19	7,191

4. 補足情報

四半期個別受注の概況

個別受注の実績

	受注高	
24年3月期第3四半期	48,335百万円	11.6%
23年3月期第3四半期	43,310百万円	△11.9%

(注) ①受注高は、当該四半期までの累計額

②パーセント表示は、対前年同四半期比較増減率

受注実績の内訳

(単位：百万円)

区分	前年第3四半期 (平成23年3月期 第3四半期)		当第3四半期 (平成24年3月期 第3四半期)		増減		前期 (平成23年3月期)		
	金額	構成 比率%	金額	構成 比率%	金額	増減率 %	金額	構成 比率%	
	受注高	建設部門							
国内官公庁		9,334	21.5	12,658	26.2	3,323	35.6	14,603	24.3
国内民間		20,863	48.2	21,844	45.2	981	4.7	27,101	45.1
計		30,197	69.7	34,503	71.4	4,305	14.3	41,705	69.4
製品部門等		13,113	30.3	13,831	28.6	718	5.5	18,412	30.6
合計	43,310	100.0	48,335	100.0	5,024	11.6	60,117	100.0	